

別冊

九大広報

九州大学基金発信

vol.
4

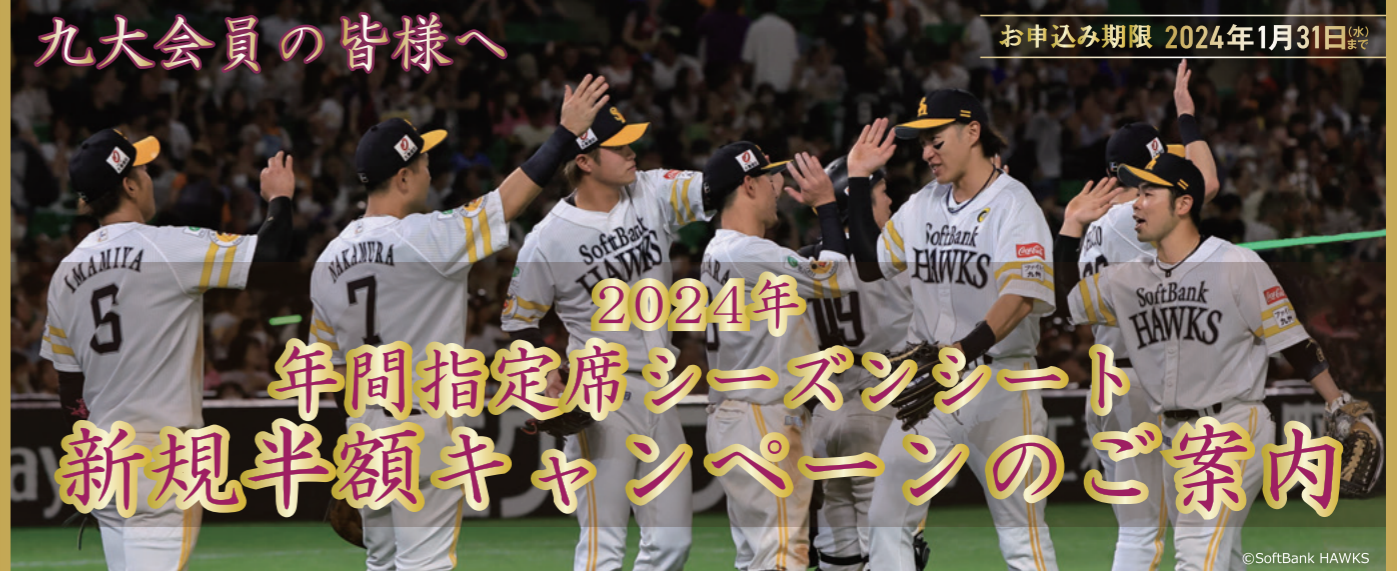
2023 Dec.

「感謝の集い」を開催しました
「未来人材育成奨学金交流会」開催

新しい価値の創造へ

特集

価値創造型半導体スペシャリスト育成プロジェクト
〜基金新設のお知らせと支援のお願い〜



お申込み期限 2024年1月31日^{【水】}まで

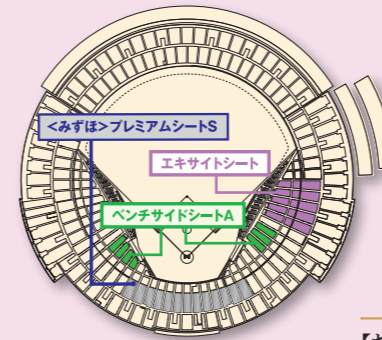
2024年 年間指定席シーズンシート 新規半額キャンペーンのご案内

【対象】2024年シーズンシートを新規でお申込み・ご契約された九大会員の方限定

注意事項：半額キャンペーンは2024年シーズンシートのみ適用となります。2025年ご継続の場合は通常価格でのご契約となります。

九大会員様限定特典付き！

福岡ソフトバンクホークス 応援グッズプレゼント



<みずほ>プレミアムシートS

通常価格 539,000円^(税込) ▶ 半額 269,500円^(税込)

ベンチサイドシートA

通常価格 451,000円^(税込) ▶ 半額 225,500円^(税込)

エキサイトシート(20-26列)

通常価格 275,000円^(税込) ▶ 半額 137,500円^(税込)

エキサイトシート(20-26列以外)

通常価格 231,000円^(税込) ▶ 半額 115,500円^(税込)



※プレゼントはイメージです

【お問い合わせ】 <https://hawksmarketing.co.jp/contact/?CP=QU2024>

※キャンペーンコード「QU2024」をご入力ください

ホークスマーケティング株式会社 担当：羽子田（はねた）

TEL：092-844-7817（10：00～17：00 土日祝休業）

キャンペーンコード

QU2024



九大会員とは？

九州大学基金に一回1万円以上、又はクレジットカード決済で年2千円以上を継続的にご寄附くださる方への会員制度です。九大会員を対象にした学内外の特典を多数ご用意しています。

特典の一覧はコチラ



「九大会員特典」で検索！



【九大会員】



【貢献会員】
累計寄附額 10万円以上



【名誉会員】
累計寄附額 50万円以上

【発行】九州大学総務部同窓生・基金課

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744

TEL：092-802-2150 FAX：092-802-2149



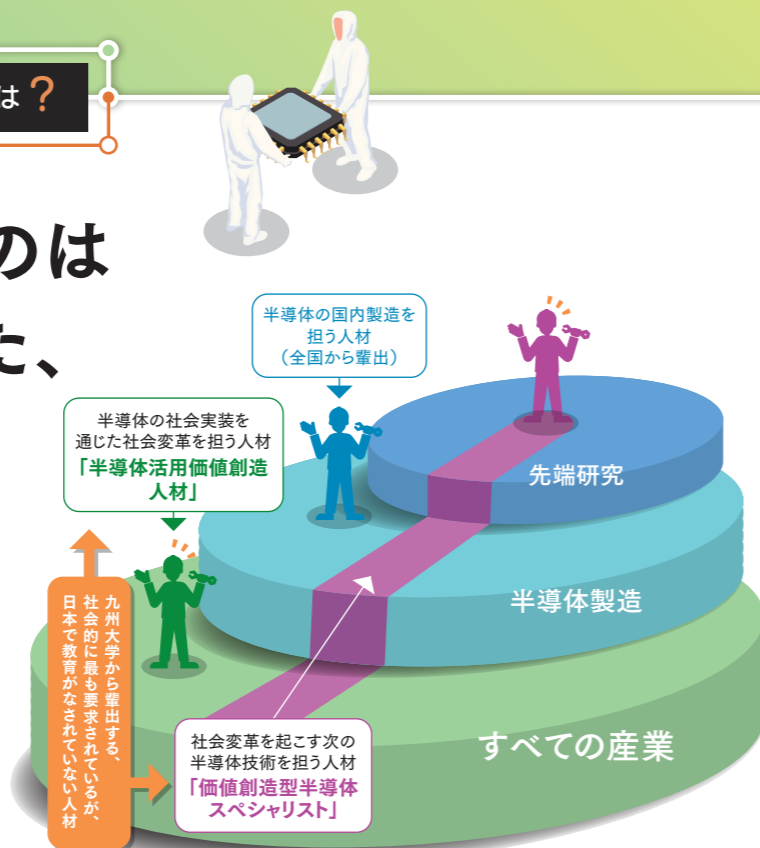
新しい価値の創造へ

「価値創造型半導体スペシャリスト育成プロジェクト」とは？

今、求められているのは 従来型教育を超えた、 半導体人材教育

九州大学は「価値創造型半導体人材育成センター」を開設し、半導体分野を専門とする理工系教員だけでなく、デザイン、ビジネス、起業に関する教育に携わる教員総勢24名が結集し、半導体の材料、設計、製造だけでなく、マーケティング、価値創造、社会課題解決についても教育します。

新しい価値を創造する「価値創造型半導体スペシャリスト」、すなわち、半導体・集積回路の材料、設計、製造のスペシャリストであると同時に、社会のニーズや、社会変革に求められる半導体・集積回路を理解し、それを半導体・集積回路の設計・製造に反映できる半導体のスペシャリストを育成します。



[育成する人材の活躍分野と社会的に要求される市場規模]



半導体はコンピュータから自動車、産業機器まで広く使われており、将来の社会課題解決や社会変革の実現のためには、真に必要な半導体・集積回路の把握とその開発が極めて重要となっています。

日本における半導体人材の不足や、継続した人材育成と研究開発に関する産業界の熱い要望に応えるため、九州大学基金では「価値創造型半導体スペシャリスト育成プロジェクト」を推進し、本学の充実した研究施設とトップレベルの研究者層により、世界各国とも多くの連携を行いながら、「価値創造型半導体スペシャリスト」を育成します。

システム情報科学研究所・教授
価値創造型半導体人材育成センター・センター長
金谷 晴一

Message



プロジェクト概要

◎期 間◎ ~2026年8月31日

◎目標金額◎ 46,000,000円

プロジェクトの詳細はこちらから▶



— 半導体研究を選んだきっかけを教えてください。

私はもともとモノづくりに興味があり、中でも身近なスマートフォンなどの機器の製造に携わってみたいという考えから、この分野を選択しました。そのような身近なものの製造に関われるというのがこの半導体研究の面白さだと考えています。



— 産業界との連携では、どのようなこと期待していますか？

産業界と交流を行うことで、実際の企業で製品に用いられている技術やプロセス、製造工程について知ることができるのではないかと期待しています。また研究室では、企業の方と共同研究を行っている人もおり、実際に企業で取り組んでいる内容を一緒に研究できるという点で、自分も共同研究を行ってみたいと感じます。

— 研究に役立った九大ならではの点はありますか？

半導体の製造や半導体に関連する授業が多くあり、半導体の内容にたくさん触れることができます。また授業にもよりますが、中には外部講師の方をお呼びして、実際に企業で働いている方から直接お話を伺うこともできるので、そのような授業は非常に有益だと思います。



2人のインタビューの詳細はこちらから



学生2名にインタビュー

— 半導体研究の面白さを教えてください。

社会への大きな影響を持つことができ、やりがいがあることです。半導体は、現代のテクノロジーに欠かせないものです。コンピュータ、スマートフォン、電子デバイス、通信システム、エネルギー効率の向上など、様々な分野において半導体技術が革新的な進歩をもたらしています。半導体研究は、これらの技術の進化に貢献することができます。

— 半導体研究を選んだきっかけを教えてください。

スマートフォンや通信技術の進歩による恩恵を自身も享受し、魅了されました。そして、これらの進歩が半導体技術に基づいていることを知り、半導体研究に興味を持ちました。

— 九大の研究環境についてどのように感じていますか？

九州地域において半導体産業との密接な連携を持っており、実際の業界の課題に取り組む機会を得られ実務経験を積むことができると感じています。



システム情報科学府 電気電子工学専攻 修士2年 **新地 茉央**

システム情報科学府 電気電子工学専攻 修士2年 **保坂 亮磨**

「未来人材育成奨学金交流会」開催

2023年9月29日(金)、九州大学伊都キャンパスで未来人材育成奨学金の交流会を開催しました。

未来人材育成奨学金は、民間企業より本学へ寄附のあった基金をもとに学生の教育研究活動を奨励する、今年度新たに創設した奨学金制度です。

9名の奨学生と8社の企業担当者様が参加した今回の交流会では、冒頭の総長挨拶、企業紹介、奨学生の自己紹介の後、グループに分かれて交流頂きました。

新たな社会をデザインする力と課題を解決する力を有する優秀な学生を支援し、教育研究活動を奨励することを目的とする今回の奨学金にふさわしく、奨学生は今後の活動や研究内容などを積極的に話していました。

「奨学金のおかげで土日も勉強に集中できます」「留学に不安なく行けそうです」といった奨学生の声も聞くことが出来、学生の活動の一助になっていることを改めて実感しました。

ご支援頂いた企業の皆さま、本当にありがとうございました。



【令和5年度 支援企業様】

- ・株式会社アトル 様
- ・アドベンチャーホールディングス株式会社 様
- ・株式会社柏木興産 様
- ・千代田計装株式会社 様
- ・株式会社北洋建設 様
- ・溝江建設株式会社 様
- ・山下医科器械株式会社 様
- ・リックス株式会社 様

※五十音順

KYUSHU UNIVERSITY FUND

Topics

九州大学基金から最新的话题をお届け

Topics
01

Giving Campaign 2023を開催しました!

2023年10月23日～10月29日の一週間、学生団体支援のオンラインチャリティイベント「Giving Campaign 2023」を開催しました。

10,935名の方々に参加いただき、学生団体とそれを応援いただいた方々のパワーを感じる1週間でした。それぞれの学生団体も、数多くの応援メッセージを受け取り、とても励みになったことと思います。

イベントに参加いただいた皆さまに心より御礼申し上げます。



Topics
02

部局特定寄附金を新設

卒業生の「大学時代に自分が学んだ学部・学府を応援したい」といった声や保護者からの「子どもや孫が学んでいる学部にも少しでも支援を」といった声を受け、学部等へのご支援も九州大学基金から行えるようになりました。

また、本学に設置している各センター等も日々教育・研究の高度化に向け継続的に活動を行っています。そのため期間を決めず、用途も特定のプロジェクトに限定せずご支援をお願いしております。ご支援いただける学部等は九州大学基金ホームページでご確認ください。



銘板お披露目会

九州大学基金にご寄附いただいた皆さまへより感謝の意を表するため、椎木講堂の銘板をリニューアルし、同日にお披露目会を開催しました。寄附者様によるテープカットセレモニーが華やかに行われ、その後は多くの方が新しい銘板の前で写真を撮影されていました。



出石琴美さん

活動報告

感謝の集いでは、総長の挨拶に始まり、古屋ファンドレイジンググループ長から九州大学基金の報告を行った後、学生と研究者からのお礼と報告が行われました。山川賞受賞者の共創学部4年出石琴美さんからは、山川賞を受賞してから現在までの活動報告、マス・フォア・インダストリ研究所の梶原所長からは、九州大学基金に令和3年5月に設置された「産業数学人材育成プロジェクト」における最新の研究報告が行われました。



梶原所長



寄附者の皆さまへ感謝を込めて



懇談会

懇談の時間では、寄附者の皆さまの各テーブルに学生、研究者が参加し、これまでの活動報告などを行いました。

盛会のうちに終了した今回の感謝の集い、是非来年も開催し、皆さまにご支援いただいている九州大学、積極的に活動している学生や研究者の「今」そして「これから」を伝えていきたいと思っております。



応援団による激励

「感謝の集い」を開催しました。

九州大学基金では、10月21日に特に多大なご支援を頂いた寄附者の皆さまをお招きし、感謝の集いを開催し、60名の皆さまにご出席いただきました。

